

## 令和6年度外部評価会 集計表(農業者用)

所属名: 熊毛支庁農政普及課

課題名① 民間企業と連携による農業労働力確保対策の取組		評価結果(人)			外部委員からの意見・提言	意見・提言等に対する改善策や普及指導計画への反映等
項目	評価の視点	適當	概ね適當	要改善		
課題の設定	①農業者や地域が必要とする課題であるか	5	0	0	・労働力確保は全農家が直面している課題であり、取組は必要と考える。	
対象の選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	3	2	0	・当初アンケート調査は、認定農業者以外にも広く周知し、取組に一般農家の参加があれば良かったです。 ・多岐方面に渡る課題であり、対象は適切です。	・対象を認定農業者、大規模農家を中心としていたが、対象や周知方法を関係機関・団体と検討していく。
活動体制・活動方法	③関係機関とうまく連携して活動しているか	5	0	0	・農業委員会でも出る課題です。他業種とのマッチングはすごく良いが経費のかからない、島内でのマッチングが進めば良いと思います。	
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	4	1	0	・行政・農協に限らず、官民企業との連携で、うまく取組がされていると思う。 ・活動内容等をもっとPRできる場があればと思った。(知らないこともあった。)	・活動内容を機会を見つけて周知を行ってはいるが、更なる場を広げていく。
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	5	0	0	・すばらしい取組なので、継続して取り組んほしい。	
活動の成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	3	2	0	・人は来てくれるが、オペレーターができない、1から教えることが負担との声もある。 ・外国人材の活用や空き家改修の取組など農家へも周知され、成果があったと思う。	・7年度は外国人材のオペレータ育成、作業を細分化した動画を作成して農家が教える負担軽減に取り組む計画としている。
活動の波及性と改善	⑦他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	4	1	0	・労働力確保から空き家の問題、今、種子島にある大きな問題を解決するための大きな1歩を踏み出せたと思う。継続できるようにしたい。 ・一般農家も参加できれば、もっと多くの参加・利用者が増えると考える。	・対象を認定農業者、大規模農家を中心としていたが、対象や周知方法を関係機関・団体と検討していく。
	⑧結果が十分でないものは今後の対策を考えられているか	5	0	0	・これから波及すると思う。	・当面、取組は継続して行う計画としている。

## 令和6年度外部評価会 集計表(関係者用)

所属名: 熊毛支庁農政普及課

課題名① 民間企業との連携による農業労働力確保対策の取組		評価結果(人)			外部委員からの意見・提言	意見・提言等に対する改善策や普及指導計画への反映等
項目	評価の視点	適當	概ね適當	要改善		
課題の設定	①課題は地域の農業振興上、重要な課題であるか	4	0	0		
対象の選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	3	1	0		
活動体制・活動方法	③関係機関と連携して活動しているか	4	0	0		
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	3	1	0		
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	3	1	0		
活動の成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	3	1	0	・受入人数多く、成果がでている。	
	⑦指導対象が積極的に課題解決にあたるようになったか	1	2	0		
活動の波及性と改善	⑧他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	1	3	0	・住宅確保対策、外国人材の島内での活用の仕組みづくりを進めてほしい。 ・農業経営にあたり、雇用労務費の上昇が避けられない。所得向上には、単価の引き上げも必修である。労働力対策については、課題山積であることから一つ一つ連携して対処していく。 ・今後は、一部の農家のみではなく、幅広い農家への波及するよう関係機関が連携して取組を進めていく必要があると思う。	・受入人材を島内で活用できる仕組みを検討していきます。
	⑨結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	1	3	0		



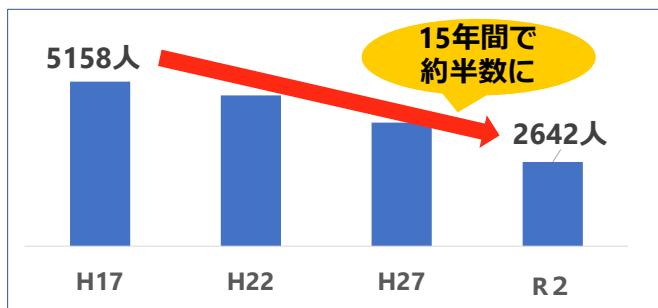
## 民間企業との連携による農業労働力確保対策の取組

熊毛支庁農政普及課



### 課題に取り組んだ背景

#### 種子島の基幹的農業従事者数(人)



資料：農林水産省「農林業センサス」

- 高齢化等による農業従事者の減少が進行
- 労働力不足が深刻化

### 本日の発表内容

#### 農業労働力不足解消による農業経営の維持・発展

令和5～6年度

3 農業労働力確保対策の実践支援

令和4～5年度

2 農業者間の連携推進

令和4年度

1 種子島に合った対応策の検討

### 3つのないからのスタート

活動当初は・・

労働力不足の実態がわからない

種子島に合った対応策がわからない

対策に取り組む農業者がわからない

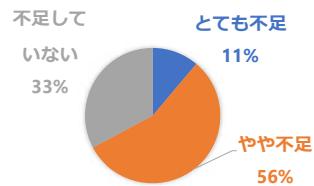
関係機関で  
検討しながら  
すすめることに

## 活動体制



## アンケート調査結果

### 農業労働力不足について



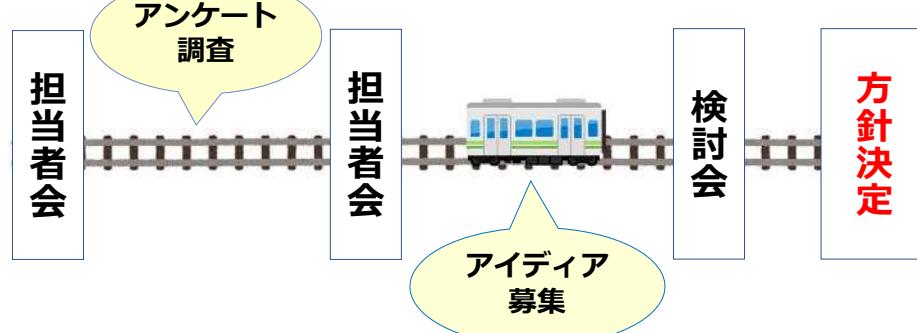
約7割が  
労働力不足

### 月ごとの労働力不足人数

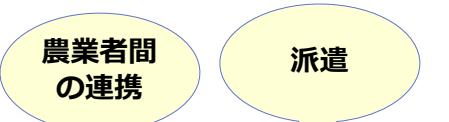


## 令和4年度の活動内容

### 種子島に合った対応策の検討



## 対応策のアイディア募集・検討



高校生・  
大学生への  
PR

移住希望者へのPR

アイディアの  
重み付け



### 3つの対応策を決定

1 農業者間の連携推進

2 派遣活用の推進

3 農業労働力確保対策の周知

新たな課題

誰に

どうやって

連携をすすめるか？



### 参加農家の掘り起こし

アンケート調査で  
労働力が不足している  
と回答した  
農業者へ通知

参加者募集

応募

説明会

参加者決定

70名 → 10名

3市町から参加  
さとうきび・  
露地野菜・果樹  
初対面が多い



### 民間企業が実施するプロジェクトの活用を検討

農村O&R  
リサーチ

農村が抱える課題について、スキル・やる気のある  
人材を募集し、地域住民と一緒に課題解決を目指す

HPは  
こちら



4泊5日×3回

1回目  
出会い

2回目  
魅力と課題  
を知る

3回目  
解決策の  
提案



### 令和4年度 活動の反省・評価

●労働力の不足状況について、**実態把握**ができた

●種子島に合った**対応策が明確**になった

●意欲の高い農業者の**掘り起こし**ができた

当初の3つのないを解消！ 進むべき方向が明確に

## 令和5年度の活動内容

### 1 農業者間の連携推進

### 2 人材派遣活用支援

### 3 対応策の周知

## 1 農業者間の連携推進 | 参加農家の実態把握

### 主な聞き取り内容

経営概況・課題は？

労働力不足の状況と対応策は？

空き家情報は？

組織化についての意見 など

普及指導員 参加農家



## 1 農業者間の連携推進 | 活動の流れ



## 1 農業者間の連携推進 | テーマ検討

他産地、他産業と競合

どうやって人を呼び込むか？



種子島農業の魅力を伝えなければ、  
人は集まらない！



＜活動テーマ＞  
種子島農業の魅力再発見！

## 1 農業者間の連携推進 | 種子島農業の魅力発信

PR動画をYouTubeで公開・外部人材を募集



5人の外部人材が決定！



関東：4名、宮崎県：1名

PR動画は  
こちら



農業体験受入  
サトウキビ  
さつまいも  
スナップえんどう  
ばれいしょ・茶  
ポンカン・タンカン

課題解決に向けた検討

約2時間×6回

農村PO  
発見  
リサーチ

第1回  
種子島農業の  
現状と課題は？



第2回  
人材募集企画  
検討！



第3回  
空き家活用を  
検討！

## 農業労働力確保対策の課題整理

### 主な対策

#### 外国人材（特定技能）

●メリット・デメリット  
がある

#### 産地間連携

●農家のニーズも様々

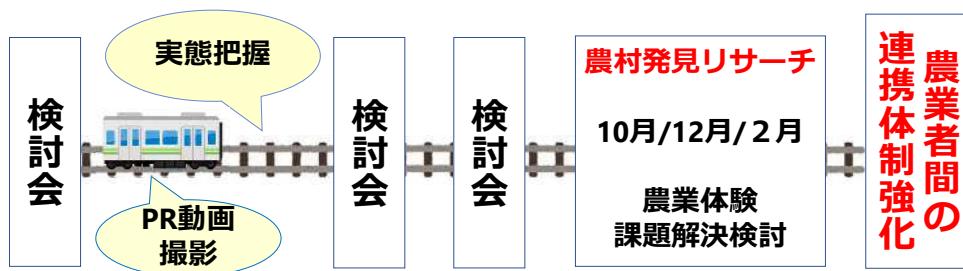
#### 大学生（ボランティア・アルバイト・インターンシップ）

●対策は一つではない  
組み合わせが必要

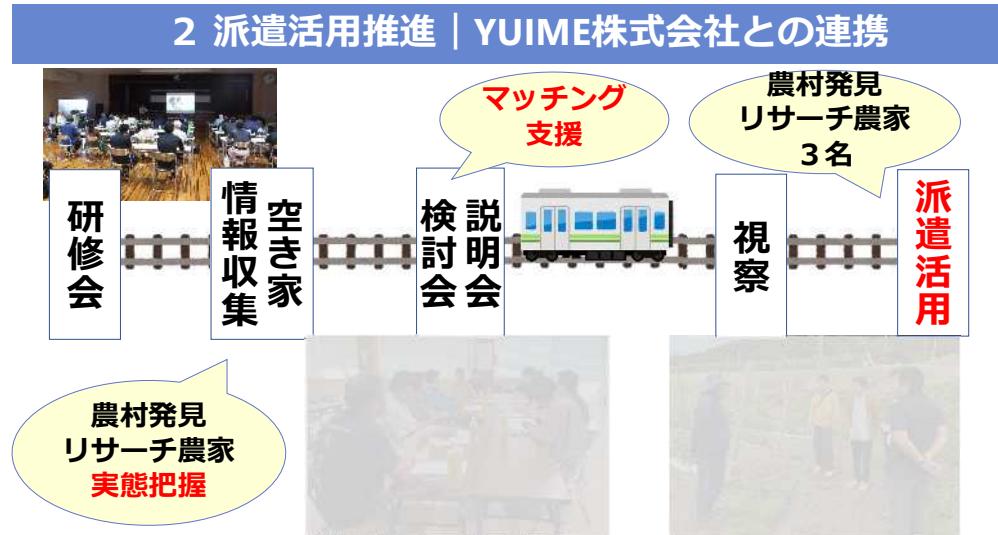
#### 島内人材（高校生・主婦・会社員）

#### 島内農業者

様々な対策に挑戦して  
いこう！



- 農家同士の仲間づくりができた
- 外部人材からのアドバイスで、やる気アップ
- 参加農家も10名から16名に増加
- 今後も、この仲間で活動していきたい



## 1 農業者の連携活動支援 | 農業者組織設立へ

●組織名 種子島アグリタス

●会員 16名

●活動内容

農業労働力確保対策の実践

農業の高付加価値化への取組

種子島農業の魅力発信

色々な人との交流により、  
知識やアイディア、  
思いを足していくこう



## 3 農業労働力確保対策の周知 | 研修会の開催

1日農業バイト「デイワーク」

鎌倉インダストリーズ株式会社



14件の登録  
1法人の活用へ

学生ボランティア受入

(一社)のっちーよ種子島



新規受入農家の掘り起こしへ

## 令和5年度 活動の反省・評価

- 農業者同士の仲間づくり・意欲向上、  
労働力確保対策の課題整理ができた

※ハレノヒ株式会社、外部人材と一緒に活動したからこそできた

- 3件の派遣活用（8名の外国人材受入）につながった

## 1 連携体制の整備

### 「種子島地区農業労働力・人材確保対策協議会」設立

会員

農業者組織（種子島アグリタス）市町、農協、市町農業公社  
(株)新光糖業、熊毛支庁



パートナー企業

ハレノヒ株式会社  
YUIME株式会社  
鎌倉インダストリーズ株式会社  
(一社)のっちはよ種子島



## 令和6年度の活動内容

### 体制整備

#### 1 連携体制の整備

連携



実践活動

### 組織活動支援

#### 2 種子島アグリタス 活動支援

### 労働力確保対策実践支援

#### 3 産地間連携支援

#### 4 派遣活用推進

#### 5 マッチングアプリ 活用支援

#### 6 空き家活用支援

## 2 種子島アグリタス活動支援

### 3 産地間連携支援

### 4 派遣活用推進

### 5 マッチングアプリ 活用支援

### 6 空き家活用支援



活動検討会  
研修会  
情報交換会 等

### 3 産地間連携支援

パートナー企業：ハレノヒ株式会社

#### ●種子島→北海道（夏場）

9月～10月 6名が北海道へ  
かぼちゃの収穫作業に従事

北海道の農業者との交流が大きな刺激に！  
種子島の農業者同士の絆も深まった！

#### ●北海道→種子島（冬場）

12月～2月 さとうきびの作業等  
受入農家 3名（7名受入）



### 5 マッチングアプリ活用支援

パートナー企業：鎌倉インダストリーズ株式会社

課題

マッチングアプリ  
の活用が進まない

研修会の開催

農業青年クラブ員による  
プロジェクト活動



農業体験会の開催  
島内住民×農家

### 4 派遣活用推進

パートナー企業：Y U I M E 株式会社

目 標：さとうきびの収穫時期の労働力不足解消

活動内容：実態把握・受入のしくみづくり



種子島アグリタス会員が波及に貢献

11件（外国人材21人）の受入

パートナー企業：（一社）のっちーよ種子島

#### ●農業体験会の開催（3回）

←移住者‘親子留学保護者’  
馬毛島工事関係者等

今後、農業バイト従事者の増加に期待



## 6 空き家活用支援 | 研修会の開催

パートナー企業：（一社）のっちーよ種子島

- 空き家活用研修会・相談会の開催



セミナー参加者による空き家活用コミュニティ結成

33

## 6 空き家活用支援 | 空き家改修実践

空き家改修ワークショップの開催

- 開催日数：6日間

- 延べ57名が参加（会員含む）



- 空き家改修活動支援

→ 空き家改修 1件

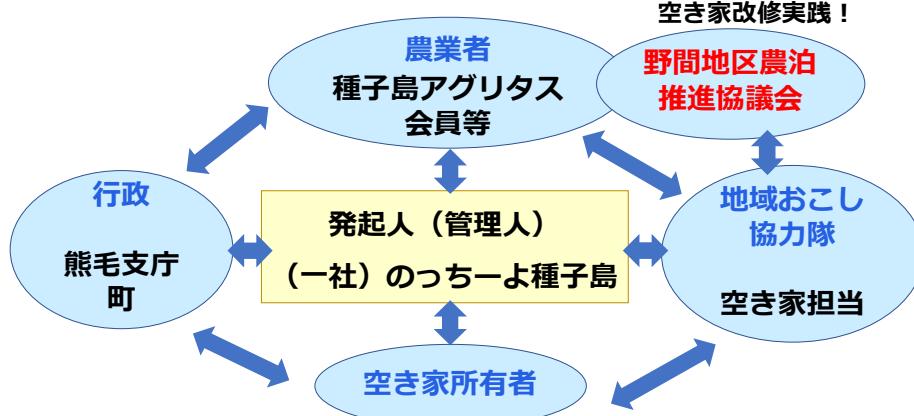
外国人材の宿舎・農家民宿として活用

- 生活環境改善支援

→ トイレ改修等 2件

35

## 6 空き家活用支援 | 空き家活用コミュニティ



## 令和6年度 活動の反省・評価

● 協議会を中心に、パートナー企業と連携した取組により、農業者の実践活動の波及につながった

● 北海道との産地間連携による新たな交流が生まれた  
種子島での受入 3件（7名）

● 外国人材派遣受入が11件（21名）に拡大した

● 空き家活用・生活環境改善事例が3件誕生した

## 活動の成果

### ●農業労働力確保対策マッチング実績

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件数	受入人数	件数	受入人数	件数	受入人数
外国人材派遣	0	0	3	8	11	21
うち常時雇用	0	0	0	0	1	1
マッチングアブリ	0	0	1	38	2	91
産地間連携	0	0	0	0	3	7
農業体験会	0	0	0	0	3	8
女子旅	0	0	0	0	1	4
学生ボランティア（新規）	0	0	0	0	1	4
合計	0	0	4	46	22	136

※マッチング数：農業者・JA・農業公社

## 今後の課題

### 1 外国人材によるさとうきび収穫作業オペレーターの育成支援



### 2 労働力・人材マッチング推進



### 3 空き家改修・運用支援

更なる農業経営・地域の発展をめざして・・・